

【教職専門科目】

※キャップ制の対象とならない

ナンバリング	授業科目	単位数	必修・選択区分	履修年次	授業形態	備考
CT3601	児童・生徒栄養教育論(1)	2	必修	3	講義	
CT3602	児童・生徒栄養教育論(2)	2	必修	3	講義	
CT2501	教職入門	2	必修	2	講義	
CT2502	教育原理(栄養)	1	必修	2	講義	
CT2503	教育制度(栄養)	1	必修	2	講義	
CT2504	発達・学習心理学	2	必修	2	講義	
CT2505	特別支援教育論	1	必修	2	講義	
CT2506	教育方法・技術論(栄養)	1	必修	2	講義	
CT3507	教育課程論	1	必修	3	講義	
CT3508	道徳教育指導論(栄養)	2	必修	3	講義	
CT3510	生徒指導論(栄養)	2	必修	3	講義	
CT3511	教育相談	2	必修	3	講義	
CT4512	栄養教育実習	2	必修	4	講義・実習	集中
CT4513	教職実践演習(栄養)	2	必修	4	演習	

※「教職実践演習(栄養)」の履修は、「栄養教育実習」と同じ年度に履修すること。もしくは、「栄養教育実習」の単位を修得していること。

【教職アドバンスト科目】

※キャップ制の対象とならない

ナンバリング	授業科目	単位数	必修・選択区分	履修年次	授業形態	備考
CT2401	教職研究 a	2	選択	2~4	講義・演習	
CT2402	教職研究 b	2	選択	2~4	講義・演習	
CT2403	教職研究 c	2	選択	2~4	講義・演習	
CT2404	教職研究 d	2	選択	2~4	講義・演習	
CT3405	教職研究 e	2	選択	3~4	講義・演習	

【ナンバリングコードの構成】

例：教職入門：CT 2 5 0 1
 ① ② ③ ④

- ①部署別コード：教職課程科目→CT
- ②レベルコード：履修年次（2年生→2、3年生→3、4年生→4）
- ③分野コード：アドバンスト科目→4、一般科目→5、栄養教育科目→6
- ④識別番号：各分野コード内における科目順の通し番号（同一科目の場合は中高と揃える）

教職専門科目は、キャップ制の単位数には入りませんが、事前事後学修の時間が十分に確保できるように、共通教育・専門教育等も含めた各学期（セメスタ）の履修科目について、適切な単位数となるように履修計画を立ててください。教職センターによるオリエンテーションや、担任（アカデミック・アドバイザー）やカリキュラム・アドバイザー等による履修指導に従って、無理のない履修をするようにしてください。